

令和7年度木造軸組工法住宅における国産材利用の実態調査報告書
深掘調査内容（たたき台）

【報告書作成時に発生した項目内容・案】

2－1 供給住宅の概要（住宅会社）

（1）住宅供給数について

→木住協自主統計との比較

（9）工法（在来仕口、工法）について

→他の統計調査等との比較（日刊木材新聞の調査等）

→住宅会社の規模別分析

2－2 各部位別国産材使用割合

→住宅会社の規模別分析

→地域別分析

2－3、3－3 木材の調達（住宅会社／プレカット会社）

（1）JAS 材の採用比率について

→住宅会社、プレカット会社の規模別分析

→地域別分析

（2）木材の購入先について

→住宅会社、プレカット会社の規模別分析

2－4、3－4 国産材の使用（住宅会社／プレカット会社）

（3）JAS 材への意識

→住宅会社、プレカット会社の規模別分析

（4）国産材の使用量を増やしたい部材

→国産材使用割合との相関

2－5、3－5 ウッドショックの影響について（住宅会社／プレカット会社）

→住宅会社の規模別分析

→地域別分析

→国産材使用割合との相関

→調達先別の分析

【その他意見】

■ 下記項目についてデータの信頼性について何社かにヒヤリングをする必要があると思います。

1. JAS 材の使用率⇒JAS の製材が使われているのか

(JAS 工場からの出荷でも必ずしも JAS 製材ではない)

2. ウッドショックの影響について⇒本当に影響がなかったか

(実際の価格動向等のヒヤリング)

■ 最近、地域材の活用に力を入れたいなどの声も耳にするので、利用方法や地域材の種類についても確認出来ると良いと感じております。